



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 年度

# 広島北ロータリークラブ週報

2012年3月15日発行 Vol. 1306

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー氏  
国際ロータリーテーマ  
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために  
Reach Within to Embrace Humanity

■会長 高原 宏之 ■幹事 栗屋 充博  
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530  
E-Mail hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/  
例会場 ホテルグランヴィア広島 広島市南区松原町 1-5

■本日の例会 2012年3月15日(木) 第2079回  
ロータリーソング 「われら広島北ローター」  
来客紹介 ローター家族親睦委員会  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
ニコニコ箱  
卓話時間 『今年のカーブを占う』  
野球解説者 達川 光男 氏

## 前回例会 2012年3月8日(木) 第2078回

ロータリーソング 「われらの生業」  
来客紹介 ローター家族親睦委員会  
連続出席表彰  
会長時間  
幹事報告  
委員会報告  
ニコニコ箱  
卓話時間 『奨学生発表』  
広島北RC奨学育英奨学生

## 連続出席表彰



左から、3年 越智会員、6年 深川会員・畑会員、9年 杉町会員、  
23年 大之木会員、28年 中尾会員、6年 石井会員

## 会長時間 会長 高原 宏之

今日は、奨学育英資金奨学生を招き、彼ら・彼女らの日頃の絶え間ない努力を大いに称えたいと思います。

1904年の今日、ニューヨークの女性労働者が参政権を求めて集会

を開きました。1910年国際社会主義婦人会議で、この日を国際婦人デーとする提案を採択しております。  
以来、あらゆる女性に関する問題を国際的な連帯のもとに取り上げていこうとする、様々な催しが各地で行われるようになりました。日本では、大正12年(1923年)の今日3月8日(木)に国際婦人デー集会が開かれています。1988年(昭和63年)3月10日には、農林水産省によってこの日を農村漁村婦人の日に定めています。全国の農林漁業就労者の6割を占める女性就労者の地位向上を目指して、この日に定められました。  
この日にしたいわれは、古くから女人講、子安講などが各地で行われ、女性だけの休労日にされたからだと言われています。農村漁村を中心に、講演会など各地でさまざまな催しが行われ、女性の社会参加を促しています。近年、こうした女性の就労者の比率は次第に高まる傾向にあります。1997年(平成9年)7月には国際ローターにおいて識字率向上月間が新設されています。多くの女性が社会で活躍される機会が多くなってきました。今後益々女性が政治・経済に登用される機会が多くなるのに伴い、女性の進出に対しての社会の期待も膨らみます。  
話は変わりますが、今週の話題はやはりもうすぐロンドンで開幕を迎えるオリンピックの選手選考会における内定決定だと思われま。とりわけ興味深いのが男子マラソンで、先日行われましたびわ湖毎日マラソンでの、一般参加のこれまで無名だった27の山本選手の活躍です。五輪切符をほぼ手中に収める走りであったことに間違いありません。

今日は、当広島北RCからの奨学育英資金を受けられ、4月から高3に進学される方々と、期待に夢を膨らませて母校を巣立って行かれる方々にお越し頂いておりますが、高3に進学される方々には引き続き有意義な学生生活を送っていただくようお願い申し上げますと共に、卒業される方々には、自分なりの社会的貢献をして頂くよう、特に今後の社会進出が期待されている女性の方々にはお願いしたいと思います。皆さんのこれまでの努力を讃えと共に、今後の活躍を期待しています。

## ロータリー財団寄付表彰



第3回マルチプル・ホールハリス・フェロー 岩森 茂 会員

**幹事報告 幹事 栗屋 充博**

- \*杉本淳二 会員 2月29日で退会となりました。(転勤のため)
- \*3月11日(日)「インターシティ・ミーティング(IM)」の出欠の変更は事務局に必ずお知らせください。
- \*ロータリーの友(BOX配布)
- \*米山学友会冊子(BOX配布・賛助会員のみ)
- \*次年度所属委員会表(BOX配布)
- \*バナー披露  
倉敷瀬戸内RC、オーストラリア・Wollondilly NorthRC



**委員会報告**

**次年度幹事 山内会員**

- \*本日、次年度所属委員会表をお配りいたしました。
- 4月5日(木)例会終了後に第1回被選クラブ協議会を開催いたします。次年度の理事役員委員長の皆様には必ずご出席をお願いいたします。

**米山奨学委員会 中根委員長**

- \*米山学友会冊子に、車さんの記事が掲載されていますので、是非ご覧ください。

**財団プログラム委員会 山下正司委員長**

- \*岸本秀夫会員より\$1,000超の寄付を財団に頂きました。ありがとうございました。

**職業奉仕委員会 鶴飼副委員長**

- \*会員職業紹介誌の校正についてお願い

**会報IT委員会 上河内副委員長**

- \*ロータリーの友誌3月号紹介

**縦組みP2 松下幸之助 成功の発想と危機克服の心得**

「不況またよし」と幸之助は言っていたそうです、不況だから新しいものが生まれ、人も育ち、不況はチャンスであるということです。また、「運命を素直に受け入れる」こと、幸之助は運命を素直に受け入れて、自分に与えられた持ち味をどう前向きに生かすかで、成功できるかどうかの分かれ道になると言っています。そして、最後には、やはり「人間と人間の心のつながり」が商売の本質であると説いています。一方、幸之助は、物と心の繁栄を求め続け、これを実現するためにPHP運動をスタートさせたり、日本の衰退を危ぶみ、21世紀のリーダーをつくりたいと松下政経塾を設立しました。(この一期生が、今の、野田総理であります、確かにリーダーとはなりましたが、逆に日本が衰退しそうで、幸之助は今の状態をどう思っているか、生きていれば聞いてみたい気がします。)

**横組みP5 ボクとワタシの図書館**

識字率向上月間ということで6ページに「ボクとワタシの図書館」と言う記事が載っています。アメリカのシンガーソングライターで女優のドリーパートンが創設したイメージライブラリー、これは、登録した5歳までの子供たちに毎月、年齢に合った本を送る活動ですが、それをRCや行政が協力し導入することで、多くの家庭に本が送られ、子供に読

み聞かせているそうです。今では、アメリカ、イギリス、カナダの三カ国、300の地域で、70万人がこのプログラムに参加しているということです。

日本でもこのような活動が出来れば素晴らしいと思いました。

**横組みP15 THE VIEW FROM JAPAN**

この記事はロータリー平和フェローのフォトジャーナリストのアリソン・クウェッセルが東北の被災者に少しでも前進する勇気を与えること、そして、新しい思い出をつくる手伝いが出来ればと撮った写真が載っています。笑顔の写真があり、少しほっとした気分になったので、紹介します。

**横組みP40 ロータリーに広報は必要か、否か？**

これを読んでいくと、どこにもそれぞれ同じような考え方、思いがあることがよくわかります。何を目的で外に対して広報するのか、新しい会員を増やすことが目的であるなら、それは少し違うように思います。

大卒として、必要と考える人は、素晴らしい活動をしていることを社会に正しく伝えたい。

必要でないと考える人は、ロータリーの基本を忠実にやり、奉仕活動に真剣に取り組み、自らを高めることが、必然的に広報なり得るから。とニパターンあるように思いました。

是非、読んでください。

**ニコニコ箱**

**ニコニコ委員会**

**【自主出宝】**

**高原会員・大之木会員・栗屋会員・岡部会員・合田会員**

奨学生の皆さん、今日は当クラブへようこそお越しく下さいました。皆さんの健康と今後ますますのご活躍をお祈りしています。

**松本会員★** 麗らかな春の訪れを覚える3月1日、瀬戸内高校・桜が丘高校の奨学生が、其々の進路も決まり、更なる夢と希望を胸に卒業しました。奨学生はもとより保護者の喜びは一入と思えます。これもひとえに高原会長様をはじめ、会員の皆様のご支援の賜物と衷心より感謝致しております。本当に有難うございました。

**武田会員☆** 本学付属高校生を奨学生として採用頂き、お蔭様で卒業致し、看護学校への入学が決まりました。また、現在2年生の1名も奨学生として勉学に励んでおります。本日は期末試験にて欠席いたしております。兩名とも奨学生としての誇りをもって学校生活を送りつつ、常に皆様のご厚情に感謝致しております。

**迫会員・上河内会員** 奨学生の皆様、卒業、進級おめでとうございます。クラブの皆様、お蔭様で今年も3名の生徒を送ることが出来ました。ありがとうございました。

**山本(忠)会員◇** 先週は私の77才の誕生祝いにワインを頂き、ありがとうございました。これからは元気な80才を迎えるように健康第一で毎日過ごしたいと思えます。

**吾郷会員◇** 先週の例会で誕生祝いのワインを頂戴し、併せて傘寿の記念品も頂戴し誠にありがとうございました。

**大之木会員** 早いもので当クラブに入会させて頂いて23年が経過しました。皆様方にはこの間大変お世話になりありがとうございました。これからも頑張って連続出席を続けていこうと思えますので、引き続きよろしく願います。

**越智会員** 連続出席表彰ありがとうございます。推薦者の山坂さん、中山さんをはじめ皆様のご指導のお蔭で楽しく3年間過ごさせて頂きました。今後ともよろしく願います。

当日計 28,000円(内、web5,000円) 累計 899,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円





卓話

『広島北RC奨学生発表』

扇元 芙美香さん(広島文教女子大学付属高等学校3年)

このたび、3月1日に広島文教女子大学付属高等学校を無事卒業いたしました。この三年間を充実して過ごすことが出来たのも広島北RCの皆様の温かいご支援があったからです。本当にありがとうございました。

振り返ってみると、この三年間はあっという間に過ぎ去った思いがします。しかし、この三年間は様々なことを学び、経験する事が出来た濃密な三年間でもありました。

この三年間の高校生活で深く印象に残っているものは、科学部での校外活動です。私は、高校在学中、ずっと科学部に所属し、部長として活動させていただきました。科学部の校外活動というのは、広島こども科学館主催の「青少年のための科学の祭典」という科学のイベントです。毎年、秋に開催されるこの「科学の祭典」では、子ども達が科学に興味を持ってくれるような企画を試行錯誤しながら周りの先生方や部員たちと一緒に考えました。企画を考える時点ですが、スムーズに進みました。しかし、いざイベント当日になってみると、子供たちへの接し方が難しかったり、お客さんがなかなか集まらない、という様な困難な事も出てきました。

しかし、そんな時でも、周りの部員たちや、顧問の先生、見に来てくださった他の先生方、そして、訪れてくださったお客さんなど、沢山の人の支えられていました。そのおかげで、無事「科学の祭典」を成功させることが出来ました。この経験から、私はみんなで何かをやり遂げる事の喜び、そして、人と関わる事の大切さを学びました。

文教では、女子校という事もあり、女性が社会の中でどのように活躍する事が出来るかを学びました。その中に、「文教フロンティアスピリット」という、女性の社会進出を応援する事業があり、コミュニケーション能力を身につけるための時間や、卒業生が訪れて自分のやっている仕事について話して下さったりと、これから社会に出ていく為のスキルがよく身に着きました。このようなたくさんの事を学べたのも、文教で三年間過ごすことが出来たからだと思っています。この三年間で、学んだ最も大きな事は「感謝の気持ち」を持つ事です。この「感謝の気持ち」を持つ前の私は何でもやっもらって当たり前の生活を送っていました。しかし、この文教に来て、沢山の人の支えられている事を実感し、周りの人の事も考える事ができ、「感謝の気持ち」を持つようになりました。そして、この三年間、家族や地域の皆様、学校の仲間や先生方、そして何よりも広島北RCの皆様に温かく、大きく支えて頂きながら、過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

今春より、私は広島市医師会看護専門学校に進学し、私の夢である看護師を目指して勉学に励みます。高校二年生の時から、広島北RCの皆様には大変お世話になりました。皆様のご支援があったからこそ、文教高校で楽しく学び、楽しく過ごす事が出来ました。私も皆様のように、自分の事だけでなく、他の人の事も考える事が出来る温かい人間になりたいと思っています。文教生であった事を誇りに持ち、これからの人生を一生懸命生き抜いていこうと思います。皆様の長きにわたるご支援に本当に感謝しております。広島北RCの皆様のこれからのますますのご活躍とご発展をお祈りしております。本日はこの様なお礼を述べさせていただく機会を設けていただき、本当にありがとうございました。これからも頑張りにていきます。

佐久間 史子さん(広島桜が丘高等学校3年)

私は広島桜が丘高等学校での3年間、バレーボール部に所属して多くの事を学びました。まず、先輩・後輩や先生や生徒での礼

儀作法です。お蔭で挨拶や言葉遣いなど基本的なことは当たり前出来るようになったと思います。また、チームメイトと一緒に全国大会へ出場することを目標に日々練習をしてきました。全国大会へ出場することは出来ませんでした。主将を任せられ自覚を持つ事やチームをまとめる難しさなどたくさんの貴重な経験をする事が出来ました。また、勉強の面では自分の目標であった文武両道を達成することが出来たと思います。勉強もクラブ活動も、それだけに集中して専念することが出来たのは広島北RCの皆さんから奨学金を頂いたおかげだと思っています。

私は春から兵庫県の芦屋大学教育学部に進学することが決まりました。バレーボール部での3年間の活動により推薦も頂きました。中学・高校と続けたバレーボールを大学でも頑張っていきたいと思っています。大学では、小学校と特別支援学級の教諭の免許を取得したいと考えています。私がバレーボールを通じて学んだことは、ただ仲間とプレーするだけではなく協力し合い助け合うこと、相手の事を一番に考えることなど、これからの人生や社会に出た時に一番役に立つ事です。私が得た経験を、勉強や遊びを通して教えられるような教師になりたいと思います。これからも自分の夢に向かって大学でも、バレーボールと勉強を両立させ今までの目標であった文武両道を達成することができるように頑張っていきます。2年間本当にありがとうございました。

佐古 樹くん(広島県瀬戸内高等学校3年)

私は、広島北RCにとっても感謝しております。奨学金のおかげで経済的負担が軽減され、勉強にしっかり専念でき、無事卒業する事とあり、親も私も安堵感でいっぱいです。

学業に熱くなれ、一生懸命勉学に勤しみ有意義な学生生活を過ごせました。またいろいろなことに興味を持ち、生徒会でも募金活動や学校行事、地域活動等への積極的に参加したと思います。奨学金で二年間過ごせたおかげで、まだまだ勉強したい意欲が湧き、この度比治山大学言語文化学科へ進学する運びとなりました。一年時の担任と交わした約束である、教師になる夢を追いながら、必ず実現するために勉強のみならず、大学生活や地域貢献、また日々の生活から新しい事を感じ取ったりして、情熱を持って大学生活を過ごし、大学でも欲を持ち、先生や先輩方から必要とされる為にこれからも精進し続け、優秀な学生になる様に努力して頑張ります。最後になりますが、広島北RC会長をはじめ、関係者の皆様には、私を奨学生にして頂き感謝しても足りません。広島北RCを通して、担任から私に声が掛からなかったら、大学への興味は無かったと思います。ありがとうございました。



この度卒業された3名の方にクラブより終了証と記念品をお贈りしました。

CONGRATULATIONS

**石本果菜子さん(広島県瀬戸内高等学校2年生)**

私は将来、医療機関の仕事に就きたいと考えています。二年生に入り、特別進学コースに入ったことで進学を意識しはじめ、数学や生物はもちろんですが、すべての教科において精力的に取り組み、成績は常に学年上位を目標とし、それをほぼ維持しています。家庭学習においては毎日の予習復習に加え、出された宿題をこなし、授業に備えています。私は家庭の事情によりアルバイトをしていますが、その収入は学費や模擬試験の検定料に充て、将来につながることに限っては、何でも積極的に受け入れるようにし、両立させています。

最近学校では、私にとってどちらかというと苦手な英単語の100問テストが実施されました。600単語あるうちの100単語が毎回単語を違えて出題され、100点満点ではじめて合格となるのですが、私は五回目で合格しました。自分にとってはとても高いハードルで、絶対無理だとほぼ諦めていましたが、いつしか意地になって勉強している自分があり、また、合格したことで自信が付き、今では苦手な英語の授業も楽しく受けることができます。

現在、私は二年生最後の定期テストの真っ最中で頑張っていますが、この三学期は「もう受験生なんだ」という意識をもってさまざまなことに挑戦してきました。来年度はいよいよ三年生です。広島北RCの奨学生としての自覚を持ち、夢実現に向けてクスの中と切磋琢磨し、精一杯取り組み必ず結果を出したいと思います。

**奥原 琴理さん(広島桜が丘高等学校2年生)**

私は、生徒会副会長として生徒会長をサポートすることや、生徒会活動の活発化のため、毎日取り組んでいます。部活動では、イラスト部と華道部の二つを両立させ、中でも華道部では、三年生の後を継いで部長として、部を引っ張っていきたくと思っています。

小さいころから、私はお菓子を作ることが好きでした。私の夢は、世界中の人々がおいしいと言ってくれるお菓子が作れるような、パティシエになることです。

高校生になってから、私は自分の店を持ちたいと思うようになりました。そのために大学に進学し、マネジメントを学び、企業する力を身につけて、夢を実現したいと思っています。

私のお菓子で多くの人が笑顔になる、そういうお菓子が作れるパティシエになる道は険しいと思います。さらに経営者として、自分の店を経営するという大きな夢の実現のために残された高校生活を大切に過ごしたいと思っています。広島北RCの皆様からのご支援を深く感謝し、夢の実現にむけて頑張っていきます。ありがとうございます。



奨学生の皆さん、それぞれの夢に向かって頑張ってください！

**退会挨拶**

**杉本 淳二 会員(あいおいニッセイ同和損害保険(株))**

『退会の挨拶として』

転勤族の宿命として、4月1日付で、あいおいニッセイ同和損保甲信越本部長の命を受けて転勤することになり、残念ながら2月29日をもって退会させていただくことになりました。

高原会長・古谷会員の推薦で入会させていただいたのが、2009年7月、2年8ヶ月の短い期間ではありましたが、広島北ロータークラブにお世話になり、楽しく過ごさせていただきましたことに心より感謝を申し上げます。

入会時の卓話、また、2回目の卓話でサラマンの悲哀である単身族について話をさせていただいたことを、今でも、鮮明に覚えております。

また、はやくも1年を迎えようとしている、3月11日に発生した未曾有の大災害である東日本大地震、異常気象による大型台風の襲来などにより、あらためて損保会社の果たす使命、人と人との絆・地域との絆がいかに大切で重要であるかを痛感いたしました。

正しく、広島北ローターの諸先輩はじめとした皆様が追い求めている、ローター精神が、そこにあるものと確信いたしました。

広島の3年間の仕事・生活を通じて学んだ、広島の歴史、文化、自然、また、なによりも広島北ローターの皆様から教えていただいた心を大切に新任地で微力ではありますが頑張っています。本来ならば、皆様一人ひとりに御礼を申し上げなければならないところ大変申し訳ありません。

広島北ローターの発展と皆様のご健勝をお祈りし退会の挨拶とさせていただきます。

平成24年3月5日  
杉本 淳二

**■出席報告**

2012年3月8日(木) 会員数 81名  
出席 67名 欠席 14名  
来客 1名 ゲスト 8名  
2/23例会M-up 後出席率 98.73%  
2月度平均出席率 98.75%

**■来客紹介**

石井 幸治 様 (広島南RC)  
扇元 美美香さん (広島北RC奨学生)  
佐古 樹くん (同上)  
石本果菜子さん (〃)  
佐久間史子さん (〃)  
奥原 琴理さん (〃)  
山田 亨 様 (広島文教女子大学付属高校 教頭)  
井上 美和 様 (広島県瀬戸内高校 教諭)  
竹本 舞 様 (広島桜が丘高校 教諭)

**■次回例会案内 2012年3月22日(木) 12:30~**

『職場訪問例会』  
訪問先:(株)やまだ屋 おおのファクトリー  
バス集合時間:11時20分  
バス集合場所:ホテルグランヴィア広島(観光バス乗場側)  
※現地に直接行かれる方は例会開始に間に合うようにお越しください。

**訃報**

広島東RC 菅野 清一 会員(株スガノ 相談役)が、ご逝去されました。(90才)謹んでご冥福をお祈りいたします。